

# かわもと

緑にこだます音楽の里

2003

平成15年

http://www.kawamoto-town.jp/

July No.387

7



川本北公民館の「通学合宿」で、地域住民に見送られながら登校する三原小学校児童。

## 特集 39

変わる公民館

### 第一弾は

### 「通学合宿」

子どもたちが公民館や集会所に寝泊まりして学校へ通う「通学合宿」の取り組みが、全国で広がっています。この動きは、従来の公民館活動のあり方を見直し、地域住民の総合的な活動拠点としての役割を見いだそうとするもので、市町村合併のうねりの中で注目されています。地元住民や学校との連携を図りながら、地域コミュニティを形づくる「通学合宿」を特集します。

#### 地域・学校・家庭の

#### 連携で実施

「チーズは、どのくらいの厚さに切ったらいいかな」

「野菜は、手でしっかりと押さえると切りやすいよ」。

包丁など調理器具を手にした子どもたちが、調理台を囲んで夕食のしたく。それを見守る大人たち。調理室に明るい声が響きます。

六月三十日から二泊三日の日程で、川本町立三原小学校（南山智恵子校

長、二十九人）に通う四年生以上の児童十四人を対象に、親元を離れ共同生活をしながら学校に通う「通学合宿」が開かれました。

合宿所となったのは、校区内の川本北公民館。読み聞かせの会や食生活改善推進員、連合自治会、民生児童委員など、地元住民が支援スタッフとなり、朝夕の食事作りや洗濯、掃除などを体験しました。

\*\*\*

初日。子どもたちは学校が終わると、公民館

# 特集39 変わる公民館 —「通学合宿」—



「チーズはこのくらい大きさがいいかな」。力を合わせて夕食のしたく。

に「帰宅」。▽食事作りは三角巾、エプロンを付けて清潔に▽合宿中は、だまって外に出かけないこと▽火災など緊急時には慌てないで大人の指示に従う—など、スタッフから合宿中の心構えを聞いたあと、担当別に分されました。

参加者の名札・日程表を書く班や、配ぜんの準備に取りかかる班。食事づくりの班は「豆腐入りハンバーグ」や「サケの磯辺揚げ・タルタルソースかけ」「野菜畑シチュウ」など六品に挑戦しました。

「食事作りの大変さを体験することで、食べる喜びや、家族への感謝の気持ちを育んでほしいですね」

工夫を凝らした献立を用意した食改推進員の一人、山下カズミさんはこう話し、子どもたちに野菜の切り方や盛りつけをアドバイスしました。

お風呂は近くの民家を利用していただき、地域の人とふれ合いを深めました。

\*\*\*

「楽しい三日間でしたか。道ばたで会った時は、恥ずかしがらずに声をかけてね」。

合宿最終日の朝、「通学合宿」を支えたスタッフが、子どもたちに呼びかけました。

閉講式のあと、大勢の人たちに見送られながら登校。

「今度は一週間、泊まりたい」「みんなで作って食べるごはんは、おいしかった」

「中学生が学校の帰りに来てくれて、一緒にボール投げをしたことが楽しかった。僕は卒業しても参加したい」。子どもたちは思い思いに三

日間をふり返り、共同生活を楽しんだ様子でした。

## 地域の

## 「コミュニティ

## づくりにも

## ひと役

合宿は、地元の人たち

や友だちと一緒に生活すること

で、協調性や自主性を養おうと、学校が提案

。地元の小学校や保育所などで、本の読み聞かせ

をしているボランティア

グループ「つくしんぼ」の

お母さんたちが中心となって

四月から企画し、食改推進員

や民生児童委員、連合自治会

などに協力を呼びかけ、実現

したものです。

町内では初となる試みに、

「つくしんぼ」代表の近澤多

鶴子さんは「今回の合宿では、

特別な行事は盛り込んでいま

せん。慣れない食事のしたく

や掃除、年の離れた友だちと

遊んだり地域の人との交流を

通して、連帯感や協力するこ

との大切さを学んでくれると

うれしいです」と話しました。

運営にあたり相談役となつた、町教育委員会・地域教育

コーディネーターの佐藤徹さんは「通学合宿の実現には、

地域・家庭・学校の連携が欠かせません。公民館がその



「8時から宿題」「10時には消灯だね」。名札や日程表の作成。

「つくしんぼ」となり、地域の教育力や地域コミュニティづくりに積極的にかわるることが大切ですね」と話し、今後、取り組みが広がっていくことを期待しています。



特集 39 変わる公民館 —「通学合宿」—

インタビュー interview

市町村合併の動きが活発化する中、公民館活動のあり方が問われています。長年、生涯学習政策研究に従事し、平成十一年から三年間、宍道町教育長として「生涯学習のまちづくり」を進めた、島根大学教育学部教授の高岡信也さんに聞きました。

—公民館活動の役割を聞かせてください。

「公民館は、住民に最も身近な生涯学習の場として、各種教室・講座の開催や、スポーツ・文化活動の拠点となっており、重要な役割を果たしています。同時に、いこいや集会の場となったり、資料や図書を置いて諸機関がかかわり日常生活の相談などに対応することで、地域住民の生活のよりどころになっています。」

「本県では、首都圏などの都市部とは異なり、戦後ずっと、地域教育の拠点としての地位を保ってきました。しかし近年の社会変化や教育改革の波は、公民館にも確実に押し寄せています。」

—今、公民館活動はどのような流れにありますか。

「まず、多様な学習機会の提供と、自発的な学習活動への援助です。講座のテーマ設定や開

設形態、実施方法の工夫をはじめ、働く成人を対象とした事業の充実、地域の特徴を生かした学習プログラムの開発などが必要です。住民の自発的な学習活動を奨励するためには、学習相談への対応、教材・情報の提供、講師・指導者のあっせんなど、積極的な支援も欠かせません」

「特に、完全学校週五日制や

「公民館は地域と社会の『接着剤』」



島根大学教育学部 教授 高岡信也さん <教育学・社会教育>

『総合的な学習の時間』の流れは、『地域の教育力の再生』という役割を求めている、公民館への期待は、ますます大きくなっています。つまり、一人ひとりの日常生活を満たすという従来の役割から、地域連帯や活性化を促す原動力へと変わっていかねばならないということです」

—「通学合宿」の取り組みについて、どのようにお考えですか。

「私は、県内の活発な公民館活動をたくさん体験させてもらっていますが、今、各地では『通学合宿』が積極的に実施されています。この取り組みは、▽異年齢児とのかかわり▽共同生活での助け合いや励まし合い▽地域の人のふれあいなど、多くの教育的価値が含まれています。通学合宿の意味は子どもたちのためだけではない、ということですね」

「保護者にとつては、子離れという大切なテーマがあり、自分のことは自分でするという当たり前のことを、確認する機会になります。また、住民の協力を得ることで、地域が子どもの教育や子育て環境を考えるきっかけにもなります。」

このような取り組みは、地域住民の相互交流を深め、住みよい地域づくりを目指すための追い風になると考えます」

—保育施設や学校、あるいは地域とのかかわりについて、どのようにお考えですか。

「少子高齢化や過疎化、あるいは市町村合併という大きな動

きの中、今こそ公民館は、地域づくり・まちづくりの拠点、地域の教育力を育てる拠点に変わらねばなりません。そのためには、決して公民館（スタッフ）だけの独善であっては困ります」

「子育て、青少年教育、地域生活の活性化など、いずれの課題も、住民の主体的な取り組みがなければ解決できません。それには、通学合宿など地道な活動を継続しながら、住民一人ひとりの公民館運営への参画を促し、個々の生活だけでなく、地域に目を向けてもらう工夫が大切です」

「保育施設や学校は、それだけでは子どもの教育が十分にできない時代になっています。地域住民と一体になり、子育てや教育にかかわっていかねばなりません。社会には、さまざまな組織や機関、施設がありますが、それぞれが自らの専門性に固執するのではなく、連携しあう協働の精神がなければ、特に教育活動や地域づくりはうまくいきません。その際、公民館は、地域と社会の『接着剤』となり、地域コミュニティを形づくる中核となる体制転換、つまりは意識改革が、行政をはじめ、地域や諸機関に求められています」

—ありがとうございました。

# まちの ま話題の



新町の名称「三郷(みさと)」

6/27

川本町、邑智町、大和村の邑東地域3町村による法定合併協議会が開かれ、公募されていた合併後の新町名称が「三郷(みさと)」に決まりました。「美しく住みよい町に向け、3つの郷(町村)が1つになる」という思いが表現されています。新町名には2,700点の応募があり、「三郷」は邑東地域出身で県外在住の4人から応募されていました。

## 川本中央駐車場 完成



町営公共駐車場と多目的広場として、下新町の川本警察署跡地に整備を進めていた「川本中央駐車場(25区画)」が完成しました。買い物際の駐車、特産品の展示販売(市街地活性化事業)などイベントにご利用ください。7月末頃から、使用できる予定です。  
問合せ 役場企画財政課 ☎0855-72-0634

## 「住基ネット」住民基本台帳ネットワークシステム 第2次サービスが始まります

—平成15年8月25日から—

### ◆住民票の写しの広域交付

- 現在 住民票の写しの交付は、お住まいの市区町村でしか受けられません。
- 8月25日から 住民基本台帳カード、運転免許証などを市区町村の窓口で提示することにより、本人や世帯の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)の交付が受けられるようになります。

### ◆転入転出手続きの簡素化

- 現在 引越の場合には、お住まいの市区町村で転出届を行い、転出証明書の交付を受けた上で、引越先の市区町村に転入届を出します。
- 8月25日から 住民基本台帳カードの交付を受けている場合は確実な本人確認ができるため、一定の事項を記入した転出届を郵送で行い、住民基本台帳カードを引越先の市区町村の窓口で提示して転入届を行います。窓口に行くのは、転入時の1回だけで済むようになります。

## 住民基本台帳カードの登場



高度のセキュリティ機能を備えたICカードを採用します

- カード内に記載されている住民票コードにより、住基ネットでの本人確認に利用できます。
- 公的個人認証サービスの秘密鍵、電子証明書の保存用カードとして利用できます。
- カードは2種類あり、写真付を希望した場合は、公的な証明書として利用できます。

カード発行手数料/500円  
(発行には約1カ月かかります)

問合せ 役場住民課 ☎0855-72-0632

国際交流コーナー

-25-

# 定住の 難しさ



こんにちは！川本町国際交流員のアレックス・バードです。私は今月で、川本町での生活が終わります。広報紙への記事は来月が最後です。川本町での3年間は、長いような短いような期間という風に感じます。3年間、色々な事を経験しましたが、平成12年の夏に来町したときの思い出は、つい最近のようです。

私は9月から東京で働きますが、国際交流員としてではなく、人材紹介企業のコンサルタントという仕事をします。川本町に来る前から東京への憧れがあり、やっとな東京で働くことができるのでうれしいです。けれども、日本に定住するつもりはありません。1、2年前は定住しようと思っていましたが、滞在が長くなるにつれて一生、日本に住むことは不可能だと思うようになりました。なぜかという、どんなに日本での生活に慣れても、日本は私の存在に慣れないようだからです。身近な人はもちろん違いますので川本町ではそんなに感じませんが、都会に出ると特別扱いされているというのは明らかです。特に日本語が通じないと、いつも思われています。この特別扱いによって、私は周りの人とは違うと、常に思い知らされています。この現象は10年、20年と日本に住んでいても変わらないと思うので、長い目で見れば私にはそれが絶えられないと思います。東京に住むと、これをもっと強く感じるかも知れませんが、イギリスに帰ったり他国に行く前に、東京を満喫したいと思います。

川本町の良い点の一つは、私に対する特別扱いが割と少ないです。温かい人間性を感じます。これは私が上京しても思い出に残ると思います。



繊細で華やかな  
クラシック・レース展

6/10  
~7/31

細いレース糸を棒針で編む『クラシック・レース展』が「ギャラリー前田」で開かれ、立ち寄る人を楽しませています。展示は、川村澄恵さん(谷)が手がけたテーブルクロスやウエアなど20点。趣味のレース編みが続けるかたわら、手芸店を営む道本初江さんの指導を受けながら、難しいと言われるクンスト編みを習得。白色を基調とした繊細で華やかな作品に、店内は気品ある雰囲気包まれています。

ミュージカル  
けいこ始まる



6/29

今秋、上演される住民参加ミュージカル「愛と地球と競売人」のオーディションが終わり、出演者(子ども40人、大人35人)の舞台けいこが6月中旬からスタート。演出助手の島田雅司さんと新屋由美子さん(ともに江津市)の指導のもと、会場となる悠邑ふるさと会館で、発声練習や台本の読みが行われています。10月18日・19日の川本公演、25日の富山県での公演に向けて、毎週土日を中心にけいこを重ねていきます。

プロの演歌歌手  
老人ホーム慰問



6/27

本業のかたわら、全国の福祉施設を慰問しているプロの演歌歌手・南里恵さんが老人ホーム江川荘を訪れ、歌謡ショーを開きました。特別養護老人ホームやデイサービスの利用者も集まり、お年寄りたちと懐メロや童謡を大合唱。こぶしのきいた演歌を披露すると、会場から大きな拍手が送られました。

## スポーツ結果

### 第8回川本町ビーチボールバレー

5月18日  
川本中学校体育館

- 男女混合の部** (9チーム参加)  
 優勝：南佐木A  
 準優勝：南佐木B  
 3位：中新町、邑三A
- 女子の部** (3チーム参加)  
 優勝：チェリーズ  
 準優勝：G.O.G.O.しまじろう  
 3位：みみりんG.O.G.O

### 第28回川本町親睦バレーボール

6月29日  
川本中学校体育館

- 男子の部** (7チーム参加)  
 優勝：中新・元町  
 準優勝：本町
- 女子の部** (6チーム参加)  
 優勝：中新・元町  
 準優勝：本町

### 第46回邑智郡剣道選手権

6月15日  
桜江町B & G海洋センター

- 団体戦の部**  
 優勝：川本町剣道連盟  
 先鋒／今岡雄二  
 中堅／上田武司  
 大将／金築 豊
- 個人戦の部** (20歳代の部)  
 優勝：上田武司  
 準優勝：今岡雄二

### 国の教育ローン

- 対象者** 高校、大学、各種学校などに在学されている方の保護者または本人
- 融資額** 学生・生徒1人につき200万円以内
- 金利** 年1.5% (平成15年6月11日現在)
- 融資期間** 10年以内
- 問合せ** 国民生活金融公庫浜田支店  
☎0855-22-2835

### 育成資金の貸付ほか

交通遺児等育成資金の貸付

自動車事故により死亡された方、または重度の後遺障害になられた方の子ども(0歳から中学生まで)に対して、無利子の育成資金をお貸ししています。  
 申込者は、子どもを扶養している保護者の方です。

#### 重度後遺障害者介護料の支給

自動車事故により頭部または脊髄に損傷を受け、重度の後遺障害をのこし、常時または随時介護を要する方へ介護料を支給しています。  
 申請者は、受給資格者の法定代理人または扶養している方です。

※詳しくはおたずねください。  
**問合せ** 政府出資法人自動車事故対策センター島根支所  
 ☎0852-25-4880

### 検察審査会制度

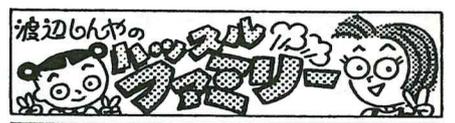
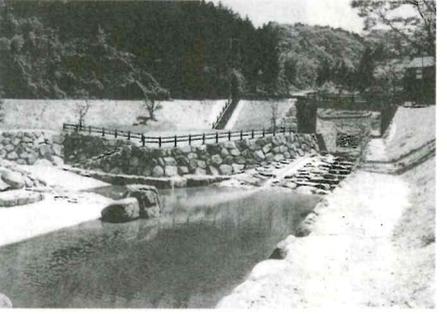
今年は、検察審査会法が施行されて55周年にあたります。  
 交通事故などの被害にあったのに検察官が事故の加害者を裁判にかけてくれない(不起訴処分)。このような場合に、その不起訴処分のよしあしを審査するのが「検察審査会制度」です。制度について詳しいことはおたずねください。

**問合せ** 浜田検察審査会事務局  
 ☎0855-22-0678

## となりの町村

### 大和村

潮谷川の砂防整備事業として進められてきた『親水公園』が「遊・湯ランド潮村」に完成しています。「お花見広場」「ホタルの小川」「わんぱく広場」のほかシャワーも完備され、家族連れで楽しむことができる遊び場になっています。



### 8月の保健行事

- 役場健康福祉課 ☎0855-72-0633
- 19日(火) ● 妊婦・乳児相談**  
 13:00~14:00  
 すこやかセンター
- 成人健康相談**  
 14:00~14:30  
 すこやかセンター
- 28日(木) ● 三原地区健康相談**  
 9:30~10:30  
 川本北公民館
- 10:45~11:30  
 親和集会所



# 情 報 交 差 点

川本町役場総務課

〒696-8501  
島根県邑智郡川本町大字川本545-1  
☎ 0855-72-0631  
Fax 0855-72-0635  
Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>  
E-mail [kawamoto@kawamoto-town.jp](mailto:kawamoto@kawamoto-town.jp)

## 町の人口

♂ 男 2,182人 (2,228)  
♀ 女 2,325人 (2,392)  
計 4,507人 (4,620)  
うち65歳以上 1,626人 (1,633)  
うち15歳未満 464人 (497)  
世帯数 1,973戸 (2,005)

平成15年7月1日現在の住民登録による  
( ) は前年同月

## 募 集

### ボランティア研修会

精神保健福祉活動に理解を深めたい方やボランティア活動に関心のある方を対象とした研修会です。

※受講料は無料

- 第1回 9月5日(金)  
精神保健福祉サービスの現状と課題ほか
  - 第2回 9月17日(水)  
当事者、家族の体験談ほか
  - 第3回 9月24日(水)、25日(木)、30日(火)のうち1日を選択  
施設見学ほか
  - 第4回 10月6日(月) 意見交換ほか
- 申込締切 8月28日(木)  
問 合 せ 島根県川本健康福祉センター障害者保健福祉係  
☎0855-72-9685

## 自 衛 官

( ) 内は応募資格

### 二等陸・海・空士

2～3年を任用期間とする隊員  
(18歳以上27歳未満の方)

### 曹候補士<陸・海・空>

入隊後、3年以降選考により三曹になる  
(18歳以上27歳未満の方)

### 一般曹候補学生<陸・海・空>

2カ年の教育終了後、三曹になる  
(18歳以上24歳未満の方)

### 航空学生<海・空パイロット>

2～4カ年で海・空のパイロットになる  
(高校卒(見込み)で21歳未満の方)

※応募締切は区分により異なります。詳しくはおたずねください。

問 合 せ 自衛隊大田募集事務所  
☎0854-82-1437



## 夏まつり

### '03ええなあまつりカワモト

今年のええなあまつりには「よさこい踊り」が登場。本場・高知からプロのダンスチームなどを招き、地元のチームと一緒にまつりを盛り上げます！皆さんのお出かけをお待ちしています。

8月2日(土) 悠邑ふるさと吹奏楽団、広島県坂町ゴスペル、川本歌謡会、因原神楽団、江川太鼓&和っ鼓、葉子ライブ、江の川アドベンチャーレース、花火大会ほか

8月3日(日) 郡市選抜少年野球大会、郡少年剣道大会

問 合 せ ええなあまつりカワモト実行委員会  
☎0855-72-0634



よさこい踊り



## 暮らし

### 川本町一般会計補正予算

平成15年度川本町一般会計補正予

算(第1号)は、歳入歳出それぞれ4,669千円を増額し、予算総額はそれぞれ4,088,305千円となりました。主な内容は次のとおりです。

(単位：千円)

歳入	繰越金	4,669
歳出	スクールバス購入	591
	語学指導助手交代旅費	420
	職員等人件費に関するもの	3,348

## 就職フェアしまね2003

来春、大学・短期大学などを卒業する方や島根県内へのU・Iターン希望者を対象とした就職相談です。

日 時 8月15日(金)  
13:00～16:00

場 所 いわみーる  
(浜田市野原町)

問 合 せ ふるさと島根定住財団  
☎0852-28-1322

## 再就職希望登録者支援

妊娠、出産、育児または介護のために退職した方で、将来的に働きたいと考えている方の再就職の準備を支援します。

内 容 情報誌等の送付、セミナーの案内、個別相談など

問 合 せ 21世紀職業財団  
☎0852-24-2300

## 子どもの人権専門委員

法務省では、いじめ、体罰、虐待など、子どもの人権問題にかかわり解決に努める「子どもの人権専門委員」を設置しています。悩みや疑問などがあれば気軽に相談ください。

邑智郡・漣摩郡担当の専門委員  
尾原美和子さん  
問 合 せ 松江地方法務局川本支局  
☎0855-72-0139

## 人 権 相 談

人権相談員及び法務局職員による人権相談です。

日 時 8月22日(金)  
10:00～15:00

場 所 すこやかセンター  
問 合 せ 役場住民課  
☎0855-72-0632

# 子ども歳時記 — file 21 —

広報かわもと 7月 No.387  
平成15年7月20日発行



## 水中お見舞い 申しあげます

「ベビースイミング」で水あそび!

舟木萌子ちゃん(2歳)、佐々木陽平くん(1歳)です。

photo: 2003.7.11 音戯館温水プール

発行/川本町役場 編集/総務課  
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本545番地1  
ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL.0855-72-0631 FAX.0855-72-0635  
E-メールアドレス [kawamoto@kawamoto-town.jp](mailto:kawamoto@kawamoto-town.jp)

いま、川本・邑智・大和三町村の住民の方がスクラムを組み、新たなまちづくりに乗り出しているのをお知らせします。メンバーは、県政課題について知事と語る「シマネスク」

### 編集後記

みんなで会議で意気投合した皆さん。邑東地域邑智郡へとネットワークを広げる予定もある様子。▼今はささやかな動きですが、住みよい地域を願う「自ら行動する」その熱い想いを、近々、紙面で紹介したいと思っております。(K)



梅雨の晴れ間の休日は、仕事日和です。夏に向けての畑は、草取りはもちろん、キュウリ・豆などのつるが地に這わないように、ピーマン・茄子など背の高くなる野菜は、風で倒れないように支柱にひもでしばったり、色々と気を使います。

昨年、えだ豆が上手に収穫できたので、今年も忘れないように蒔きました。少しづつ実がついています。自分で蒔いた物は、愛着を感じとても嬉しいです。収穫した野菜は、新鮮で一番のご馳走です。半日、畑にいと、汗をしっかりと流して、気分も爽快です。土づくり、野菜の病気ほか、わからない事ばかりだけれど、楽しんでやっています。



## 私の趣味 「野菜作り」

39

渡辺博子  
—川本町川本—